

1 事業概要

		課名	生涯学習・スポーツ課	事業No.	342
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	単年度
		開始	S47	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			教育振興基本計画	
				スポーツ推進計画	
	法令・例規等				
事業目的	対象	社会体育施設（施設数：44）			
	意図	利用者が安全で良好な環境で利用できるよう維持管理する。			

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容			事業費(千円)	
	・社会体育施設及び県営飯田運動公園（野球場、多目的運動場、弓道場）を含め44施設が常に安全快適に利用できるよう維持管理を行いました。 ・総合運動場は平成30年4月から民間の持つ専門性やノウハウを活用し、利用者の利便性や安全性の向上、管理運営の効率化のため指定管理制度を導入し運用を開始しました。	体育施設管理経費				64,316
体育施設管理業務委託					55,337	
体育施設借上経費					21,751	
その他の経費						1,574

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	年間利用者数	人	439,468	407,457	410,929		
	不具合の発生件数	件/年	0	0	0		
	メンテナンス以外の施設の休止日	日	0	0	0		

30年度決算(千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項				
		145,775	142,978	(県) 飯田運動公園管理委託金			
財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 広域的体育施設使用料 8,431千円、(そ) 地区体育施設使用料 602千円				
	県支出金	15,978	(そ) 飯田運動公園使用料 3,705千円、(そ) 電話使用料 22千円				
	地方債	0	(そ) プール光熱費負担金 2,883千円、(そ) 体育施設雑入 648千円				
	その他	16,291					
	一般財源	110,709					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	6	2	10	1	145,775	142,978	体育施設管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	多くの施設が老朽化しており利用者が安心安全に施設の利用ができるよう管理対応や維持管理が必要です。
上記の課題解決のための有効策	施設の異常の有無の把握により、適切な管理運営を行います。
次年度に向けての取り組み	社会体育施設が常に安全快適に利用できるよう日常の維持管理を行い、利用者の利便性の向上や効率的な施設管理のため、定期的な管理方法の見直しを行います。